

令和5年度 美濃地区教育推進協議会主催 研修会講師

■岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇 様



【略歴】

- ・愛知県出身 愛知県内の小中学校にて教諭として努められ小牧市にて管理職（校長・教頭）経験有
- ・平成19年～ 愛知県教育委員会義務教育課指導主事
- ・平成20年～ 愛知県教育委員会義務教育課主査
- ・平成22年～ 愛知県教育委員会海部教育事務所長
- ・平成27年～ 岐阜聖徳学園大学教授 授業と学び研究所所長
- ・令和4年～ 一般社団法人未来を拓く学校づくり研究会代表理事 等歴任

【主な委員等】

文部科学省「中央教育審議会」専門委員（平成25年）

文部科学省「次世代学校支援モデル構築に関する調査研究」事業推進委員（平成30年5月～平成31年3月）

文部科学省「校務におけるICT活用促進事業における事業検討委員」（平成29年10月～平成30年3月）

文部科学省「新時代の学びにおける先端技術導入実証事業（エビデンスに基づいた学校教育の改善に向けた実証事業）」委員（令和元年6月10日～令和2年3月31日）

文部科学省「ICT活用教育アドバイザー」（令和2年6月8日～令和5年3月31日）

文部科学省「学校DX戦略アドバイザー」（令和5年4月1日～令和6年3月29日）

文部科学省「#教師のバトン」プロジェクト応援団メンバー

文部科学省 令和3年度オンライン学習システムの全国展開、先端技術・教育データの利活用推進事業（学びにおける先端技術の効果的な活用に関する実証事業）～マイナンバー制度活用方策も含めた教育情報システムの在り方に関する調査研究～ 検討委員

デジタル庁「デジタル推進委員」（令和4年10月31日～） 等

【主な著書・書籍】

「主任から校長まで 学校を元気にするチームリーダーの仕事術」（平成27年・明治図書）

「実務が必ずうまくいく 中学校長の仕事術 55の心得」（平成28年・明治図書）

「仕事に押し潰されず、スマートに学校を動かす！スクールリーダーのための「超」時間術」（平成28年・明治図書）

「落語家直伝 うまい！授業のつくりかた」（監修・平成29年・誠文堂新光社）

「若い教師のための深い学びが生まれる算数授業－ベテランの授業を教育研究者が語る－」（平成29年・プラネクス）

「教師の『困った！』を解決する授業術－主体的・対話的で深い学びを生み出す教師の動き方」（平成30年・プラネクス）

「働き方改革時代の校長・副校長のためのスクールマネジメント・ブック」（平成31年・明治図書）

「先生のための話し方の技術」（共著・令和3年・明治図書）

「学校を元気にする次世代学校ICTシステム活用術 ～情報機器を眠らせない全校体制の進め方～」（令和3年・EDUCOM）

「落語流 教えない授業のつくりかた」（令和4年・誠文堂新光社）

「『いのちの授業』をつくる」（令和4年・さくら社）

「スクールリーダーの“刺さる”言葉 教職員、子どもの心を動かす55のフレーズ」（単著・令和5年・明治図書）